

## B-15 婦人防縮加工セーターの湿式洗たく法に関する消費科学的研究

文化女大家政 ○高野富士子  
伊藤 道子

1. 私共の衣生活の中で需要の多くなった、ニットウェアの湿式洗たく法による影響をみるために、特に最近の弱水流(ウールサイクル)のついた電気洗たく機の機械作用をテストするため、市販の婦人防縮加工セーター、10枚を例にとり、延べ200時間着用し、着用実験中10回の洗たく、乾燥の繰返しを行ない、実用テストによる評価(伸縮変形、形くずれ、毛羽立ち、ピリング、変退色など)を試みた。

2. 5名の着用実験者が、防縮加工セーター10枚を2日間ずつ交互に均等に着用し、10回洗たく(高級アルコール系中性洗剤、濃度0.02%、温度 $30 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 、浴比1:40、電気洗たく機の弱水流で2分間洗たく、2回すすぎ、脱水)を行なった。洗たく乾燥後に(1)見掛け収縮率(たてよこ収縮率、面積収縮率)(2)変形率、(3)白度及び汚水率を算出した。

また新品の原形と洗濯後の形を紙に写しとって形くずれ状態を観察し、更に毛羽立ち、ピリング、フェルト状態、ほつれ、変退色などを、新品と比較対照して、肉眼判定で行なった。

3. 防縮加工セーターの電気洗たく機洗いによる影響は、伸縮、変形、形くずれも少なく、毛羽立ち、ピリングもなく目立った風合い及び表面外観上の変化もなかった。

したがって羊毛編物製品は今後家庭において、電気洗たく機(弱水流)で安全に洗濯することが出来ることが、たしかめられた。